

# 東洋音樂研究

第八一號



# 目次

## 論文

「治乱太平」の響き——紀元二千六百年新作舞楽《悠久》と《昭和楽》——	寺内直子	1
近世大嘗会における雅楽曲再興	山田淳平	25

## 研究ノート

一九〇〇〜一九三〇年代日本の女性向け職業案内における箏・三味線師匠の職業イメージ	歌川光一	49
ポップカルチャーとしての民謡の再興——インド少数民族チャケサン・ナガの多声的合唱「リ」の事例から——	岡田恵美	63
シエデルグー考	柘植元一	77
乗杉嘉壽編『音楽』の作品傾向と歴史的位位置	仲辻真帆	91
李叔同の歌曲創作と日本留学——音楽思想を中心に——	彭泓	107
ミャンマーにおける西洋楽器の受容——伝統音楽におけるピアノの使用に関する一考察——	丸山洋司	121
ロシアの民俗バラライカの演奏文化の再興	柚木かおり	137

## 資料

『楽書要録』の新たな伝本——京都大学文学研究科図書館所蔵『弁音声』について——	高瀬澄子	151
---	------	-----

## 書評

野澤暁子著『聖なる鉄琴スロンドインの民族誌』	梅田英春	165
権藤敦子著『高野辰之と唱歌の時代』	加藤富美子	170
田森雅一著『近代インドにおける古典音楽の社会的世界とその変容』	小日向英俊	174
宮入恭平編著『発表会文化論』	長尾洋子	179
福岡まどか著『ジャワの芸能ワヤン』、『インドネシア上演芸術の世界』	増野亜子	183

山田智恵子・大久保真利子共編『三味線音楽の旋律型研究』……………矢向 正人……………188

視聴覚資料評

寺田吉孝監修『沖縄のエイサー、大阪のエイサー』……………遠藤 美奈……………193

書籍紹介

稀音家義丸著『長唄囃語』……………前島 美保……………197

彙報

定例研究会記録

東日本支部……………202

西日本支部……………204

沖縄支部……………205

一般社団法人東洋音楽学会第六六回大会記録……………210

第三三回「田邊尚雄賞」選考報告……………211

平成二七年度藝術学関連学会連合に関する報告……………213

平成二七年度ICTM(国際伝統音楽学会)に関する報告……………215

平成二七年度音楽文献目録委員会の活動報告……………216

平成二六・二七年度役員等一覧……………220

一般社団法人東洋音楽学会機関誌『東洋音楽研究』投稿規定……………224

編集後記……………224

英文目次 (contents)……………